

令和5年度

事業実績報告書

事業所名	グループホームみのりかじか			職名	人数	備考	
施設長・管理者名	施設長 清水 良子 管理者 山樹 いづみ			施設長	1名	(兼務)	
実施事業	地域密着型(介護予防)認知症対応型共同生活介護			管理者	1名		
開設年月日	平成16年4月1日			介護支援専門員	1名		
所在地	鳥取県東伯郡三朝町山田653-1			生活相談員	0名		
正規職員(総合職)数	2名			看護師	0名		
正規職員(一般職)数	1名			介護員	10名		
準職員数	フルタイム 2名 パートタイム 2名			調理員	1名		
契約職員数	フルタイム 7名 パートタイム 2名			夜間専門員	3名		
定員	18名	実績利用者数 16.9名/日	充足率 94%	計	16名		(兼務除)
項目	事業計画			事業実績			
1 基本方針	認知症になっても、地域の中で当たり前の暮らしができるように、利用者の個性を尊重し、家庭的な環境のもとで一人一人の持てる力を引き出せるように支援します。利用者の心身の状態を把握し、医療機関と連携を図り、適切な対応に努めます。地域の一員として、地域活動を通じた馴染みの関係を大切にしていきます。						
2 運営	①ご利用者様の個性と尊厳を大切にします。 ②明るく家庭的なサービスを提供します。 ③ご利用者様、ご家族様の心身のケアに努めます。						
3 主な実施事業	(1)施設整備計画 非常灯取替 他 1,282千円			(1)施設整備実績 介護ロボットaams設置 他 3,202千円			
(2)事業活動	(2)事業活動 ①月1回音読教室を開催し、地域交流と認知症予防を行います。 ②地域交流会を開催し、地域に開けた施設作りを行います。 ③季節の野菜を育て、収穫までの過程・収穫した野菜等を食す喜びを感じてもらいます。 ④かじか夏祭りを開催し、料理を食べながら踊りや花火を楽しんで頂きます。 ⑤三朝町社協の祭りにコスモスの押し花を配り、交流を図る。 ⑥ご家族様・知人の方との交流が図れるよう、オンライン面会の機会を提供します。			(2)事業活動 ①新型コロナのため、開催できなかった。 ②新型コロナのため、開催できなかった。 ③天候不順等あり、野菜が十分に育たなかった。  ④新型コロナ感染者が出たため、中止した。 ⑤新型コロナのため、開催できなかった。 ⑥オンライン面会を実施した。			
4 安全管理・衛生管理	①ご利用者様の生活が安全で、安心して生活していただけるように『ヒヤリ・ハット』の実践など、リスクマネジメントを把握し、事故防止に努めます。 ②設備・備品等の整理整頓、福祉用具のメンテナンスなどの環境整備を行います。 ③衛生管理を感染症予防対策に取り組みます。  ④公用車の点検・安全管理、運転状況の管理します。			①デイサービスセンター三朝みのりと合同委員会を開催した。 運営推進会議に報告して意見をもらい、職員に周知した。 ②福祉用具の点検のほか、備品等の整理整頓を行った。 ③施設内の湿度管理のため、換気を毎日定期的に行った。 台所用品の消毒を毎日行った。 感染症対策のため、ご利用者様や職員が触れる場所の消毒を毎日行った。 ④公用車使用前後にアルコールチェックを実施し、チェック表に記録した。 公用車使用前後に公用車の破損箇所等の確認し、運転日誌に記録した。			

5 防火・防災・救助体制	<p>①防火管理者がご利用者様の実態に即した各避難訓練を年2回行います。</p> <p>②消防設備点検、避難経路の確保を定期的に行います(積雪時の除雪を含む)。</p> <p>③防災情報の把握・災害対応マニュアルの周知や防災教育に取り組み、ご利用者様の安全を確保します。</p> <p>④三朝町と連携して災害時における要援護者の避難場所として当施設を利用できるように協力します。</p>	<p>①火災・風水害を想定した避難訓練・消火器使用訓練を行った。 9/11、3/21実施</p> <p>②消防設備点検、積雪時の除雪を行った。</p> <p>③BCPに関する机上訓練を行った。3/26実施</p> <p>④災害は発生しなかった。</p>
6 職員の資質の向上と研修	<p>○施設内外の研修に参加し、職員の資質・専門知識及び技術の向上を図ります。</p> <p>①外部研修に参加します。</p> <p>②法人内研修に参加します。</p> <p>③施設内勉強会を毎月毎に担当者を決めて実施する。</p>	<p>①県社協・三朝町社協等が主催する研修に参加した(リモートを含む)。 認知症介護基礎研修を修了した(1名)。 介護福祉士試験に合格した(1名)。</p> <p>②Web研修や一般職員研修に参加した。</p> <p>③各職員でテーマを決めて勉強し、伝達講習した。</p>
7 SDGsの取り組み	<p>目標11:住み続けられるまちづくりを</p> <p>①災害時などにおいて地域住民と協力して安心して生活できるよう、訓練等に努めます。</p> <p>②地産地消に努め、地域とのつながりを大切にしていきます。</p> <p>③家庭菜園規模で野菜などを育て、みんなで収穫の喜びを共有します。</p> <p>④地域社会の一員として、地域で実施している地域清掃活動に参加し、住みやすい地域作りに貢献します。</p>	<p>目標11:住み続けられるまちづくりを</p> <p>①三朝町山田地区主催の防災教室に1名参加した。</p> <p>②食材購入の際、地域の直売所を利用した。</p> <p>③野菜の生育が悪く、楽しめなかった。</p> <p>④地区の一斉清掃に参加した。4/16、7/16 各1名参加</p>
8 職員の健康維持・増進	<p>①健康診断を年1回行います。(夜勤をする職員は年2回)。</p> <p>②毎月細菌検査を行います(6月から9月までは月に2回)。</p> <p>③各種予防接種を行います。</p> <p>④毎日ご利用者様と体操を行います。</p> <p>⑤勉強会等で異常や排泄介助の方法を学び、ご利用者様だけでなく職員も怪我をしないように努めます。</p> <p>⑥ストレスチェックを行い、心の不調を未然に防ぎます。</p>	<p>①健康診断を年1回(夜勤をする職員は年2回)行い、必要があれば受診してもらった。</p> <p>②毎月細菌検査を行った(6月から9月までは月に2回)。</p> <p>③インフルエンザ予防接種、新型コロナウイルスワクチン摂取を行った。</p> <p>④毎日ご利用者様と嚥下体操やリハビリ体操を行った。</p> <p>⑤介護専門職研修に参加した職員が介助方法伝達講習を行った。</p> <p>⑥ストレスチェックを実施したが、フィードバックは出来ていない。</p>
9 各種団体との連携と地域交流	<p>①三朝町、保健・医療、福祉サービスを提供する事業者との連携のもと、ご利用者様の生活が充実したものになるよう最良のサービスを提供します。</p> <p>②地域の環境整備や美化活動、ボランティア活動等に参加することで地域と連携を図ります。</p> <p>③地域住民や各種団体、保育園との交流会を行い、地域に開かれた施設づくりを行います。</p> <p>④三朝町内の事業所で構成された『三朝をなんとかしよう会』での意見交換会や研修会に出席し、各事業所間で連携を図ります。</p> <p>⑤広報誌の発行・配布を行います。</p>	<p>①ご利用者様の体調に合わせて受診したり、往診をしてもらった。</p> <p>②山田地区の一斉清掃や防災教室に参加した。</p> <p>③保育園児との交流会に参加した。 打吹童子ばやしの皆さんの演奏を聴きに行った。</p> <p>④新型コロナのため、開催されなかった</p> <p>⑤広報誌を5回発行した。</p>